

## Ⅱ. 講義の概要

# 1. 基礎分野

- 1) 哲学
- 2) 教育学
- 3) 情報科学
- 4) 心理学
- 5) 社会学
- 6) 行動科学
- 7) 英語 I
- 8) 英語 II
- 9) 保健体育
- 10) 文章表現

# 講義概要

科目名	哲学	時間	30時間
		単位	1単位
担当講師	釧路公立大学 本間 義啓		
<p>&lt;授業のねらい&gt;            事物の根源についての考え方を学び、人間理解ができる基礎を養う。</p>			
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イントロダクション：哲学とは何か</li> <li>・ より良い生とは何か：ソクラテス</li> <li>・ 幸福とは何か：アリストテレス</li> <li>・ 自由とは何か：カントの哲学</li> <li>・ 他者に対する責任とは何か：レヴィナスの哲学</li> <li>・ 自然環境について考える：環境倫理学について</li> <li>・ 動物に対する人間の倫理：動物解放論と食肉の問題</li> <li>・ 死について考える：生命倫理学</li> <li>・ 命の誕生について考える：ケアの倫理学</li> <li>・ 家庭環境の問題について考える：精神分析の倫理</li> <li>・ なぜ人間は倫理意識をもつのか：フロイト（1）</li> <li>・ 超自我とは何か：フロイト（2）</li> <li>・ 他者との言語的關係：ラカン</li> <li>・ なぜ誰かを憎むようになるのか：ロゴザンスキの哲学</li> </ul>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt;            担当講師が作成したプリントを資料として使用する</p>			
<p>&lt;評価方法&gt;            筆記試験 哲学30時間のうち1時間を試験に充てる</p>			
<p>&lt;配点&gt;            100点</p>			

# 講義概要

科目名	教育学	時間	30時間
		単位	1単位
担当講師	倉賀野 志郎		
<p>&lt;授業のねらい&gt;            教育の基礎的な考え方を具体例を交えて考える</p>			
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回/2回: 教えよりも、まずは学びの世界の広がりから 働きかけに応じての世界像、歴を創ることにより発達、視点を変えて考える</li> <li>・ 3回/4回: 視点として対比で考える 「非」と「境界」と「普通」の対比、デキルからワカルへ、正答ではなくマチガイから</li> <li>・ 5回/6回: 異なるとのかわり 視線に着目しての非言語コミュニケーション、異なるを求めて</li> <li>・ 7回/8回: 働きかけが創り出す世界像 働きかけの基礎としての手と感覚から、食の好き嫌いから3歳の転換点を考える</li> <li>・ 9回/10回: 第二の脳としての腸に着目して 異なるを含めて自分の考え方を広くとらえる</li> <li>・ 11回/12回: 働きかけ働きかけられる可塑性に着目して 人間の可塑性、今も、歴史的にも、未来の課題</li> <li>・ 13回/14回: 教育を考える あそび・ゆとりの意味、共生・共育から教育へ</li> <li>・ 15回: 付録とテスト フィンランド学力から考える、テスト</li> </ul>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt;            担当講師が作成したプリントを資料として使用する</p>			
<p>&lt;評価方法&gt;            筆記試験 教育学30時間のうち1時間を試験時間に充てる</p>			
<p>&lt;配点&gt;            100点</p>			

# 講義概要

科目名	情報科学	時間 単位	30時間 1単位
担当講師	北海道教育大学釧路校 廣重 真人（情報技術教育）		
<p>&lt;授業のねらい&gt; 初歩的な統計処理を学び、情報の分析、解析機能の基礎を身につける</p>			
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報とは</li> <li>・ コンピュータとは</li> <li>・ 成績表の作成</li> <li>・ 四則演算</li> <li>・ グラフ作成</li> <li>・ ヒストグラム作成</li> <li>・ セキュリティについて（パスワード管理、設定）</li> <li>・ プレゼンテーションの作成</li> <li>・ 動画のCM作成</li> <li>・ 学校案内の作成</li> </ul>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt; 担当講師が作成したプリントを資料として使用する</p>			
<p>&lt;評価方法&gt; 個人課題を5段階評価し100点に換算して評価する</p>			
<p>&lt;配点&gt; 100点</p>			

# 講義概要

科目名	心理学	時間	30時間
		単位	1単位
担当講師	①北海道教育大学釧路校 小渕 隆司 (発達心理学) ②北海道教育大学釧路校 半澤 礼之 (発達心理学)		
<授業のねらい> 人間理解のための基礎的知識を身につけ、臨床心理学を学ぶ能力を養う			
<講義内容> 15時間 ①担当：小渕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚・知覚の心理</li> <li>・知的機能</li> <li>・創造性</li> <li>・心理的援助の構造と倫理</li> <li>・カウンセリングと精神分析</li> <li>・認知行動療法</li> </ul> 15時間 ②担当：半澤 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各期の発達段階と心理的特徴</li> <li>・社会、集団の心理</li> <li>・健康の心理と人間理解、患者の理解</li> <li>・主観的統制感と健康</li> <li>・看護という職業の理解</li> </ul>			
<教科書・参考書> 長田 久雄 看護学生のための心理学 医学書院			
<評価方法> 筆記試験 心理学30時間のうち1時間を試験に充てる			
<配点> 100点			

## 講義概要

科目名	社会学	時間 単位	30時間 2単位
担当講師	釧路公立大学 北島 義和 (地域社会学、環境社会学)		
<p>&lt;授業のねらい&gt;          社会の構造や集団・家族の機能や構造について理解する</p>			
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会学とは</li> <li>・ 性別について 生物学的 医学的性差 社会的文化的性差、性別役割分業</li> <li>・ 性について</li> <li>・ 映画鑑賞 意見発表</li> <li>・ 日本人とは</li> <li>・ 日本人というネーションの歴史</li> <li>・ 植民地の形成 ナショナリズムの危険性</li> <li>・ 在日コリアンのルーツ 在日コリアンへの理解を深めるために</li> <li>・ 映画鑑賞 グループディスカッション 意見発表</li> <li>・ 過去と現在の食料自給率の変化</li> </ul>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt;          担当講師が作成したプリントを資料として使用する</p>			
<p>&lt;評価方法&gt;          講義終了後にレポート課題を提出し、評価とする</p>			
<p>&lt;配点&gt;          100点</p>			

# 講義概要

科目名	行動科学	時間	30時間
		単位	2単位
担当講師	後藤 薫 (臨床心理士)		
<p>&lt;授業のねらい&gt;</p> <p>行動科学とは人間の行動を総合的に理解し、その法則性を解明しようとする学問です。人はどのような時にやる気を起こし、どのようにしたら行動を継続できるのか等を考えていきます。医療においては、不健康な行動をどのように変容させ、健康的な行動をどのように継続することができるかなどの課題に対し、考える視点となるでしょう。</p> <p>目標：患者を含む他者が、なぜその不健康な行動をしているのか。どうしたら健康的な行動を促進させられるのか。そのようなことを科学的な視点で考えることが出来るようになること。</p>			
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己紹介、授業の進め方の説明</li> <li>・ 健康信念モデル (ヘルス・ベリーフ・モデル)</li> <li>・ 自己効力感 (セルフ・エフィカシー)</li> <li>・ 変化のステージモデル</li> <li>・ 計画的行動理論</li> <li>・ ストレスとコーピング</li> <li>・ ソーシャルサポート (社会的支援)</li> <li>・ コントロール所在</li> </ul> <p>また、毎週4コマのうち1コマは、“メタ認知トレーニング”というスライドを使ったトレーニングを行います。「メタ認知」とは、「認知の認知」という意味で、思い込みや勘違いを防ぎ、自分の精神的健康や対人関係を良好にするためのトレーニングです。看護師として対人支援を行う上で重要なスキルを獲得できます。</p>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt;</p> <p>松本千明 医療・保健スタッフのための健康行動理論の基礎 医歯薬出版</p>			
<p>&lt;評価方法&gt;</p> <p>筆記試験</p>			
<p>&lt;配点&gt;</p> <p>100点</p>			

# 講義概要

科目名	英語 I	時間	30時間
		単位	1単位
担当講師	釧路短期大学 岩松 恵		
<p>&lt;授業のねらい&gt; 医療・看護に必要な単語・文法などの基礎的な能力を養う</p>			
<p>&lt;講義内容&gt; オリエンテーション 授業の進め方と評価方法 授業の準備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Pre-Unit Introducing Myself and family (自己紹介)</li> <li>・ Unit 1 Hospital Departments (病院の科)</li> <li>・ Unit 2 Application Forms (問診票の記入)</li> <li>・ Unit 3 Parts of the Body (身体のパーツ)</li> <li>・ Unit 4 Illness (病気の種類)</li> <li>・ Unit 5 Hospital Routine (病院の日課)</li> <li>・ Unit 6 Hospital Objects (医療用品)</li> <li>・ Unit 7 Locations of Hospital Objects (医療用品の収納場所)</li> <li>・ Unit 8 Hospital Directions and Instructions (病院内の案内)</li> </ul> <p>・まとめと演習</p>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt; 師岡ヴィヴィアン、杉浦テリー Vital Signs 2 南雲堂</p>			
<p>&lt;評価方法&gt; 筆記試験 英語 I 30時間のうち1時間を試験に充てる。 提出物、授業に対する姿勢を加味する。</p> <p>&lt;配点&gt; 100点</p>			



# 講義概要

科目名	英語Ⅱ	時間 単位	30時間 2単位
担当講師	釧路短期大学 岩松 恵		
<p>&lt;授業のねらい&gt; 医療・看護に必要な単語・文法などの基礎的な能力を養う</p>			
<p>&lt;講義内容&gt; オリエンテーション 授業の進め方と評価方法 使用するテキストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Life Topics－Unit 1. The Beauty of the Seasons (四季の描写)</li> <li>・ Life Topics－Unit 3. The Importance of English (英語は今や世界共通語)</li> <li>・ Life Topics－Unit 5. Liquid Candy (甘い飲み物)</li> <li>・ Life Topics－unk 6. Travel in Japan (国内旅行)</li> <li>・ Life Topics－Unit 9. Do Aliens and UFOs Exist? (宇宙人とUFOは存在するか)</li> <li>・ Life Topics－Unit 11. Secondhand Smoke (間接喫煙)</li> <li>・ Life Topics－Unit 12. Plastic Surgery (整形)</li> <li>・ Life Topics 13. What Colors Tell About You (色と性格)</li> <li>・ Life Topics 16. Fast Food and Health (ファースト・フードと健康)</li> <li>・ Life Topics 22. Gene Therapy (遺伝子組み換え)</li> <li>・ まとめと演習</li>   <li>・ まとめと演習</li> </ul>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt; 島岡 丘 Jonathan Berman Life Topics 南雲堂</p>			
<p>&lt;評価方法&gt; 筆記試験 英語Ⅱ30時間のうち1時間を試験に充てる 提出物、授業に対する姿勢を加味する。</p> <p>&lt;配点&gt; 100点</p>			

# 講義概要

科目名	保健体育	時間 単位	30時間 1単位
担当講師	山本 瑠美		
<p>&lt;授業のねらい&gt;            体育理論・実技を学び健全な身体を育成し、集団行動力や協調性を身につける</p>			
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリエンテーション                授業のねらいと進め方, ならびにからだ慣らしの運動を行なう</li> <li>・ 実技 (長縄跳び、ドッジビーなど)</li>   <li>・ まとめ                講義全体の振り返りを行う</li> </ul>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt;            なし</p>			
<p>&lt;評価方法&gt;            日々の講義の取り組みと講義中での実技を総合的に判断し点数化する</p> <p>&lt;配点&gt;            100点</p>			

# 講義概要

科目名	文章表現	時間 単位	30時間 1単位
担当講師	北海道教育大学釧路校 津田 順二		
<p>&lt;授業のねらい&gt; 文章表現力を高めるために、文章表現の基礎を学ぶ。</p>			
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業計画の概要 授業にあたって 国語力の向上とは 言語技術と論理的思考 国語力と言語技術</li> <li>・ ことばの力を学ぶⅠ ことばを学ぶことの意味 ことば遊び等</li> <li>・ ことばの力を学ぶⅡ 「文字」を学ぶ 漢字 仮名遣い</li> <li>・ ことばの力を学ぶⅢ 言葉のイメージ 言葉の意味 敬語とその用法</li> <li>・ 文章の組み立てに挑む 思いを書く</li> <li>・ 文章作成の実際Ⅰ 実習日誌の書き方など 文章の構成 表現とは何か</li> <li>・ 文章作成の実際Ⅱ 公文書、案内状など 段落と文章構成 段落の関係と倫理 接続の重要性</li> <li>・ 文章作成の実際Ⅲ 小論文（感想文） 報告文を書こう 新聞記事に学ぶ</li> <li>・ 文章作成の実際Ⅳ 小論文（主張のある文） 主張を文章にする 論説文の書き方 論説文をどう構成するか</li> <li>・ 論理的な構成の文章 思いから自らの意思を明確にする</li> <li>・ 調査、データからの構想 調査データを読み解く 論理の組み立て</li> <li>・ 文学してみる 書評を書く ビブリオバトルの実施</li> <li>・ 会議とスピーチ 会議の意義と運営の原則 参加者の心得</li> <li>・ 思考過程を文章に まとめとしての小論文</li> <li>・ 文章表現のまとめ 学習内容の振り返り</li> </ul>			
<p>&lt;教科書・参考書&gt; 担当講師が作成したプリントを資料として使用する</p>			
<p>&lt;評価方法&gt; 日々の講義の取り組みと講義中の課題の内容を総合的に判断し点数化する</p>			
<p>&lt;配点&gt; 100点</p>			